

東京成徳ビジョン100の重点目標と第二期・第三期中期事業計画の概要

1. 教育体制

部門	東京成徳ビジョン100	第二期中期事業計画（令和2～4年度）		第三期中期事業計画（令和5～7年度）	
	重点目標	主要戦略	主要施策	主要戦略	主要施策
大学	社会ニーズに対応した学部・学科編成	○大学ブランド力強化のため「ブランド戦略」を推進 ○全ての学部学科及び研究科の入学定員100%充足を実現	<ul style="list-style-type: none"> ブランド力の強化 改組転換により設置された国際学部の充実発展 応用心理学部の学科再編の確実な実施 学部・学科の移転に伴う教育体制の見直し整備 	○大学ブランド一層の強化 ○収容定員の増加を目的とし、学部・学科の新設を検討	<ul style="list-style-type: none"> ブランド力の強化 国際学部のカリキュラム、留学プログラムの充実 臨床と健スポの連携緊密化による教育力・研究力の向上
	教育の質向上 就業力や社会人基礎力育成での社会的評価の獲得	○教育方法や教育評価の改善並びに就学率向上のため体制の点検整備	<ul style="list-style-type: none"> 就職・進学と特色を勘案したカリキュラム改善 アクティブ・ラーニングの充実 中退率の改善 キャリア教育の見直し・充実 	○学生の保護者並びに卒業生、卒業生が就職する業界との関係づくりを推進	<ul style="list-style-type: none"> 就職・進学と特色を勘案したカリキュラム改善 アクティブ・ラーニングの充実 中退率の改善 キャリア教育の見直し・充実
	大学の発展につながるグローバル化	○「グローバル教育センター」を設置し活動を展開	<ul style="list-style-type: none"> 「グローバル教育センター」設置による活動推進 海外提携大学の拡大・海外留学支援体制の整備 外国人学生の受入れ体制整備 	○「グローバル教育センター」を拠点として、学部学科並びに研究科の国際化・グローバル化を推進	<ul style="list-style-type: none"> グローバル教育センターの拡大 海外提携大学の拡大・海外留学支援体制の整備 外国人学生の受入れ体制整備
短期大学	社会ニーズに対応した学科編成	○社会のニーズと本学の特色を生かしたカリキュラム構成の検討	<ul style="list-style-type: none"> 魅力的な本学独自のカリキュラムの検討・改善 再課程認定による養成課程の充実 就職後定着率の向上 	○社会に開かれたユニークな授業体制を導入し、保育養成と保育施設との連携を構築	<ul style="list-style-type: none"> 入試方法の見直し、定員維持へ 実践力や即応力、自己の特性を伸ばせる大学の実現
	教育の質向上	○学生主体の授業体制 ○教員の教育力向上のため授業法改善への取り組み	<ul style="list-style-type: none"> 自己点検評価の確実な実行 FD・授業評価によるカリキュラム編成 附属園との実習連絡協議会により実習指導適正化 	○実践力・即応力・探求力の持てる学生の養成 ○学生主体の授業体制 ○グローバル社会に向けた特質ある授業展開	<ul style="list-style-type: none"> 認証評価機構の対応 科研費、改革総合支援事業の獲得 実習園、就職園との懇談会の充実
	就業力や社会人基礎力の育成での社会的評価の獲得	○人的交流を生かした社会的評価に繋がる意識改革 ○社会に向けた人的資源の活用推進	<ul style="list-style-type: none"> アクティブラーニング授業やインクルーシブ授業の推進 ホームカミング充実、教員免許更新講習拡大、保育研修会の継続と充実 	○短大のブランド力強化 ○人材交流を活発化し、就業定着	<ul style="list-style-type: none"> 入学前教育の充実 同窓会の充実展開 保育研修会の充実
	短期大学の発展につながるグローバル化	○諸外国の教育・文化の広い知識を持てるグローバル教育科目の新設	<ul style="list-style-type: none"> 外国籍園児への対応力アップ(外国文化・語学) 外国の文化・教育・習慣に関する教育展開の推進 関連科目「基礎英語」「幼児英語指導法」の準備 	○教職教員の国外短期留学を促進し、グローバル教育を展開	<ul style="list-style-type: none"> 国際学部外国籍教員との連携 学外研修へのカリキュラム検討 タブレット利用、ICT教育の充実
高等学校・中学校	創造性とチャレンジ精神を涵養し主体的に学び、考え、行動する人材を育成	○建学の精神「成徳」を有し、主体的に学び、考え、行動する人材の育成 ○連携して目標や課題にチャレンジして達成する意欲向上推進 ○教育方法の質的転換を図り、理数教育を改善強化	<ul style="list-style-type: none"> 建学の精神に基づく「自分を深める学習」の深化 学校行事の主体的運営の実現等による生徒の主体的学びと豊かな発想の促進 芸術分野の鑑賞・行事を通じて生徒の創造性の醸成 CTP(Critical Thinking Program)(高等部)、理科プロジェクト(一貫部)の推進 	○建学の精神「成徳」を有し、主体的に学び、考え、行動する人材の育成 ○連携して目標や課題にチャレンジして達成する意欲向上推進 ○教育方法の質的転換を図り、理数教育を改善強化	<ul style="list-style-type: none"> 建学の精神に基づく「自分を深める学習」の深化、探求型授業の展開 芸術鑑賞などにより情操教育と創造性を育む 課外活動・学校行事を通じ生徒の主体的取組の推進
	グローバル人材の育成の強化を図るとともに社会的評価の獲得を目指して	○意欲と行動力に富む人材の育成 ○グローバル人材育成の強化、異文化理解とコミュニケーション能力の向上、海外教育協力校との連携交流 ○ICTの活用と情報リテラシー教育推進	<ul style="list-style-type: none"> ICTリテラシー、ADS認定校としての活動強化 留学プログラムの充実、中学全員留学の実施 英語四技能向上の取組強化 SDGsの導入と課題発見・解決力育むPBL授業の推進 	○意欲と行動力に富む人材の育成 ○グローバル人材育成の強化、異文化理解とコミュニケーション能力の向上 ○ICTの活用と情報リテラシー教育推進	<ul style="list-style-type: none"> 留学プログラムの充実と実施 海外提携校の設定 ICTリテラシーの能力向上 教育環境の整備検討
	大学入試の変化等にもなう教育内容の変化への対応	○教科としての取組みとともに、個々の教員の指導力向上 ○進路指導の強化	<ul style="list-style-type: none"> 大学入学共通テスト・英語外部試験への対応推進 年度毎に進学目標を設定し、実現に向けた取組強化 	○教科としての取組みとともに、個々の教員の指導力向上 ○進路指導の強化	<ul style="list-style-type: none"> 大学入学共通テストへの研究と対応 海外大学進学への受験対応 年度毎に進学目標を設定
深谷高等学校・中学校	机上の学習をリアルな主体的実体験へ 生徒の能力や学習意欲を引き出す授業を展開	○生徒の能力や学習意欲・主体性を引き出す授業や特別活動の展開 ○机上の学習を実体験として生かす機会の設定	<ul style="list-style-type: none"> 教員の授業力アップ、アクティブラーニング型授業実践、学習時間の量的・質的確保策 ICT教育の環境整備と推進及び情報活用能力の向上策 学校行事の生徒主体運営への改善 外国人教員を活用したクリル（CLIL）(教科学習と語学学習の統合)の実践 	○生徒の能力や学習意欲・主体性を引き出す授業や特別活動の展開 ○机上の学習を実体験として生かす機会の設定	<ul style="list-style-type: none"> 教員の授業力アップ、アクティブラーニング型授業実践、学習時間の量的・質的確保策の見直しと改善 ICT教育の環境整備と推進及び情報活用能力の向上策 外国人教員を活用したクリル（CLIL）の実践
	外国語教育の充実・外国文化の理解などでグローバル人材育成での社会的評価の獲得	○外国語（英語）教育の充実 ○コミュニケーション能力の向上 ○外国文化・日本文化の理解 ○学校関係者評価や第三者評価の活用	<ul style="list-style-type: none"> 進学センター活用による英語検定対策講座・個人指導の充実、検定試験の種類の見直しと対策の検討 コミュニケーション能力向上を意識した教育活動の充実 外国人教員の増員、留学生の受入れ・交流 評価の着実な実施と活用 	○外国語（英語）教育の充実 ○コミュニケーション能力の向上 ○外国文化・日本文化の理解 ○学校関係者評価や第三者評価の活用	<ul style="list-style-type: none"> 英語検定対策講座・個人指導の充実、検定試験の種類の見直しと対策の検討 コミュニケーション能力向上を意識した教育活動の充実 外国人教員の増員、留学生の受入れ・交流 評価の着実な実施と活用
	大学入試の変化等にもなう教育内容の変化への迅速な対応 受験指導における「東京成徳深谷サポーター制度」の導入検討も	○入試形態の現状把握、入試問題の分析と教育内容への反映 ○同窓会やPTA・後援会との協力関係強化	<ul style="list-style-type: none"> 新入試への対応、入試問題分析・模試分析の継続 併設大学・短大との連携強化 新学習指導要領による教育課程編成 進学センターでの進路・学習指導の実践 	○入試形態の現状把握、入試問題の分析と教育内容への反映 ○同窓会やPTA・後援会との協力関係強化	<ul style="list-style-type: none"> 新入試への対応、入試問題分析・模試分析の継続 新学習指導要領による教育課程での展開 進学センターでの進路・学習指導の実践

東京成徳ビジョン100		第二期中期事業計画（令和2～4年度）		第三期中期事業計画（令和5～7年度）	
部門	重点目標	主要戦略	主要施策	主要戦略	主要施策
附属幼稚園	幼児教育環境の変化に対応する幼児教育のプログラムの再構築	<ul style="list-style-type: none"> ○「こども園」を検証し、園の方向性決定 ○カリキュラムを中心とする教育内容の改善継続 ○グローバル対応プログラムの実施 	<ul style="list-style-type: none"> • 私学助成型の幼稚園として運営するための園舎建替え計画の確行 • 預かり保育の充実(通年実施) • カリキュラム改善 • 就業規則改定の検討 	<ul style="list-style-type: none"> ○「こども園」を検証し、園の方向性決定 ○カリキュラムを中心とする教育内容の改善継続 ○グローバル対応プログラムの実施 	<ul style="list-style-type: none"> • 新園舎での保育プログラム • グローバル時代に対応した取組み強化
	大学、短期大学等との連携の深化	○大学・短期大学からの指導援助を受けながら改善に努め、両者の実習園としての機能維持	<ul style="list-style-type: none"> • 実習園機能の向上 • 学生の幼稚園行事への参加機会増 	○大学・短期大学からの指導援助を受けながら改善に努め、両者の実習園としての機能維持	• 大学・短大との教育連携の中で新しい教育の検討

2. 経営基盤

東京成徳ビジョン100		第二期中期事業計画（令和2～4年度）		第三期中期事業計画（令和5～7年度）	
重点目標	主要戦略	主要施策	主要戦略	主要施策	主要施策
大学の段階的な規模拡大による学園規模の拡大	<ul style="list-style-type: none"> ○「東京成徳」ブランドの確立を図り、学園全体としての規模の維持・拡大を推進 ○少子化の進展、23区内の大学定員増規制もあり、高い進学率や社会ニーズに即応して、学生数の極大化を目指すと共に、環境変化に注視 ○キャンパス再編成、移転を完遂し、現定員に応じた学生数の確保 ○短期大学及び中等教育部門は、建学の精神を活かした教育実践の一方、時代の進化にも対応 ○幼児教育部門は、総合学園の特長を活かし、新園舎、新定員の下で安定運営 	<ul style="list-style-type: none"> • 高等教育部門の全学部学科の安定的定員確保 • 大学・短大の3センターの機能発揮（入試広報の高度化、カリキュラム改善、学位・資格等の引上げ） • 十条台キャンパスの機能改善 • 八千代キャンパスの継続的使用 • 中長期的な学部学科編成の見直し • 広報戦略（ブランド戦略）の強化 	<ul style="list-style-type: none"> ○ブランディング戦略の浸透により、学園全体としての規模の維持・拡大を推進 ○大学は定員の検討を継続して行い、募集力の維持拡大 ○短期大学、中等教育部門及び幼児教育部門は特色ある教育、先進的な教育の充実を通して魅力を発信 	<ul style="list-style-type: none"> • 第二期の主要施策に対し PDCA サイクルによる見直しを行い施策 	
社会的ニーズに対応した戦略的な施設・設備の整備	<ul style="list-style-type: none"> ○目指す教育の推進につながる戦略的な設備投資を優先的に実施 ○学習環境・安全性・快適性の改善、ハード・ソフト両面のセキュリティ対策の推進 ○低稼働率の資産等について利活用の検討 ○幼稚園舎の建替えを着実に実施後、高等部や深谷校舎の建替えの検討 	<ul style="list-style-type: none"> • 大学、中高、深谷、幼稚園それぞれの運営の将来形に見合った長期設備計画の策定 • ICT投資、英語教育関連投資を優先的に取組む • 情報セキュリティの強化 • 革新的な技術、ノウハウ等の積極的導入 	<ul style="list-style-type: none"> ○学園100周年事業を展望した設備の整備計画推進 ○AI等の技術的深化・進化を踏まえた施設設備の見直し ○高等部や深谷校舎の建替え検討 ○大学キャンパスは地域社会のニーズ等に合わせ総合大学としてのプレゼンスを高める利用方針の検討 	<ul style="list-style-type: none"> • 第二期の主要施策に対し PDCA サイクルによる見直しを行い施策 	
安定的な財務	<ul style="list-style-type: none"> ○全部門での定員確保による学納金増加、補助金と寄付金の増加に注力 ○支出について、部門統合に伴う業務の見直し・合理化による人件費削減及び諸経費見直し等による経費削減の推進 	<ul style="list-style-type: none"> • 「東京成徳」ブランドの確立と浸透 • 学生生徒園児の募集活動の強化 • 総額人件費の抑制、個人人件費の見直し 	<ul style="list-style-type: none"> ○学園100周年事業に備えた財源確保 ○全部門での定員確保による学納金増加、補助金と寄付金の増加に注力 ○支出について、合理化・効率化による経費削減の推進 	<ul style="list-style-type: none"> • 第二期の主要施策に対し PDCA サイクルによる見直しを行い施策 	
活力を生む人事制度	<ul style="list-style-type: none"> ○雇用関係の社会環境、法令等の変化を踏まえた人事・給与制度の見直し ○「グローバル人材の育成」に資する活力ある人事制度の整備 	<ul style="list-style-type: none"> • 教育の質改善に関連しての人材の確保 • メリハリある給与体系の検討 • グローバル人材の活用、活力ある人事制度へのシフト • 労務関係法令等改正への対応、コンプライアンスの徹底 	<ul style="list-style-type: none"> ○雇用関係の社会環境、法令等の変化を踏まえた人事・給与制度の見直し ○「グローバル人材の育成」に資する活力ある人事制度の整備 	<ul style="list-style-type: none"> • 第二期の主要施策に対し PDCA サイクルによる見直しを行い施策 	

3. ネットワーク

東京成徳ビジョン100		第二期中期事業計画（令和2～4年度）		第三期中期事業計画（令和5～7年度）	
重点目標	主要戦略	主要施策	主要戦略	主要施策	主要施策
創立100周年に向けて、学園の教育及び経営基盤を支えてきた、「オール東京成徳」のネットワーク強化、地域社会との連携取組積極化	<ul style="list-style-type: none"> ○学園創立100周年と各校周年行事との連携したイベントの開催 ○各校間のスポーツ・芸術活動を通じた一体感の醸成 ○部門ごとに同窓会活動の活性化 ○地域社会との交流をテーマとしたイベントの開催 	<ul style="list-style-type: none"> • 情報収集、データ整理に注力し構想・アイデア検討 • 部門間交流・共通認識醸成の機会拡大 • 同窓会組織の充実 • 100周年事業等の記念事業の検討 	<ul style="list-style-type: none"> ○学園創立100周年と各校周年行事との連携したイベントの開催 ○各校間のスポーツ・芸術活動を通じた一体感の醸成 ○部門ごとに同窓会活動の活性化 ○地域社会との交流をテーマとしたイベントの開催 	<ul style="list-style-type: none"> • 第二期の主要施策に対し PDCA サイクルによる見直しを行い施策 	

●外部評価機構の指摘事項と対応 大学・短大ともに該当なし